



こまレんたより

令和6年3月号

<3月の予定>

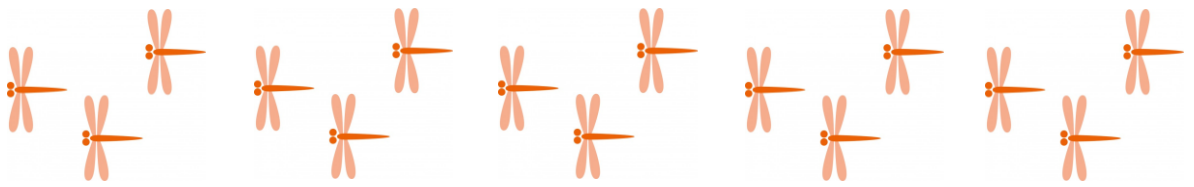
木曜日 7日、21日、28日	17:00~19:00 (全員: 駒場体育館剣道場)
14日	17:00~19:00 (全員: サイデン化学アリーナ多目的室 C)
土曜日 2日	後期昇級審査会 15:00~17:00 (全員: 南筒公民館体育室) 17:00~19:00 (錬成部: 未定)
9日	15:00~17:00 (全員: 稽古なし) 17:00~19:00 (錬成部: 駒場体育館剣道場)
16日	15:00~17:00 (全員: 南筒公民館体育室) 17:00~19:00 (錬成部: 未定)
23日	15:00~17:00 (全員: 駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部: 稽古なし)
30日	15:00~17:00 (全員: 駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部: 駒場体育館剣道場)
■ 9日(土)	9:00~14:00 浦和少年剣道錬成会 (サイデン化学アリーナ)
■ 23日(土)	夜 (時間未定) 年度末打ち上げ (懇親会)
■ 30日(土)	15:30~16:30 剣道教室受付① (駒場体育館会議室)

※3月以降、本太中学校の状況により稽古場所が変更になる可能性があります。

詳細は都度 Slack にてご確認ください。

<4月の予定>

木曜日 全て	17:00~19:00 (全員: 針ヶ谷小学校体育館) ※4日のみ駒場体育館剣道場
土曜日 6日	15:00~17:00 (全員: 駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部: 駒場体育館剣道場)
13日	15:00~17:00 (全員: 駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部: 駒場体育館剣道場)
20日	15:00~17:00 (全員: 南筒公民館体育室) 17:00~19:00 (錬成部: 未定)
27日	15:00~17:00 (全員: 原山公民館体育室) 17:00~19:00 (錬成部: 未定)
■ 6日(土)	15:30~16:30 剣道教室受付② (駒場体育館会議室)
■ 13日(土)	15:30~16:30 剣道教室受付③ (駒場体育館会議室)



<5月の予定>

木曜日 全て	17:00~19:00 (全員:針ヶ谷小学校体育館)
土曜日 4日	祝日のため稽古なし
11日	15:00~17:00 (全員:駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部:駒場体育館剣道場)
18日	15:00~17:00 (全員:駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部:駒場体育館剣道場)
25日	15:00~17:00 (全員:駒場体育館剣道場) 17:00~19:00 (錬成部:未定)
■ 11日(土)	15:15~17:00 定期総会 (駒場体育館会議室)
■ 11日(土)	13:00~15:00 剣道教室① (駒場体育館剣道場)
■ 18日(土)	13:00~15:00 剣道教室② (駒場体育館剣道場)
■ 25日(土)	13:00~15:00 剣道教室③ (駒場体育館剣道場)





本荘先生からのお言葉

3月になりました。いままで毎年のこまけんだより3月号は、卒業生とその保護者の言葉、先生方からのお祝いのメッセージなどに溢れ、ハンカチが必要な内容でした。「6年生を送る会」がないとともにこの号があっさりしたものとなるのは何か物足りないですが、こんな年度もあると割り切りましょう。



今年度は6年生不在なところを、5年生が全体をしっかりとリードしまとめてくれました。4年生以下もがんばっているし、緑色のタスキを着けた新しいメンバーも元気よく熱心に稽古をしてくれているので、4月からこの同じメンバーで稽古ができるというのはとてもうれしいことです。ものは考えようですね。そして、最近巣立っていった中1、中2の先輩達も昇段したり試合で活躍したりしています。うれしいのは、中学校で剣道部に入らなかったOB・OGが初段、二段を取得するという良い流れを作ってくれました。中学校で違うこともやってみたい、大いにけっこうです。無段でいるのと有段者になっているのでは大人になって再開するときに違ってくると思います。剣道部でなくても稽古に来るのはもちろん、夏合宿やOB会の試合などにも参加してもらいたいです。試合で勝たなくたっていいじゃないですか、仲間と一緒に過ごすことが楽しみ、そんな気持ちで来てください。

2月24日(土)に初級組にとって初めての月例試合を行いました。5年生と4年生以下で試合場が分かれていましたので、初級組は防具組とも対戦が組まれていました。キャリアが違うので、初級組は防具組に打たれてしまう場面が多かったのですが、防具組が攻めあぐねてなかなか有効打が決められないケースも見られました。試合は基本打ちと違い相手は打たせてはくれないので一本を取るのには難しいです。工夫が必要ですし頭を使わねばなりません。いろんな技を覚えて打てるようにすることも大事ですが、これは稽古を積まないとできるようにはなりません。まだ始めたばかりの皆さんは、「大きな声を出す」「下がらず前へ打って出る」この2つを意識しましょう。全員がよくがんばっていました。初めての月例試合は花まるです。



この日行われた、新現合同役員会で保護者の方からお子さんの様子を聞くことができました。印象に残っているのは、小学生は剣道以外にもいろいろな習い事をしている子が多く、大変なんだなあということ。それと、小学生同士や先輩方、保護者同士のつながりや錬成部や先生方との関わりなど組織としてきちんとしていると駒剣を評価している方が多いのもうれしく思いました。おかしかったのが、「子供がへこたれた時のため親も一緒に始めましたが、子供はどんどん上手になっていき、いろいろ子供から言われるようになって、親がへこたれて心が折れそうです。」と。親子でコミュニケーションがとれて微笑ましいです。楽しい時ばかりではありませんが、長い目で見てずっと一緒に剣道を続けて欲しいと思いました。

太郎の百錬自得



116回

2024年3月

あっという間に2月も終わろうとしていますね。

最近の木曜日稽古の参加ばかりなので、土曜ももっと稽古ができればなあと思っていましたが、ついに修道館も改修が終わります。再開後またみなさんと稽古お願いできればと思います。

木曜の稽古場も4月から針ヶ谷小体育館に戻りますね。今より稽古場がちょっと遠くなる人もいるかもしれませんが、体育館は広いので駒場の剣道場以上に足を使った稽古もできます。剣道は目と足が大事と言われます。特に小中学生は足をしっかり使って稽古することが重要だと思っていますので、ぜひ普段の稽古でも意識をしてみてください。

さて、今回は試合の気持ちの作り方について考えてみたいと思います。

よく言われるのは、「試合は稽古のように、稽古は試合のように」です。私も含めて多くの人が逆になっていますが、こう言われるというのは、逆に言うといかに試合が難しいかってことでもあると思います。

試合が難しいのは、試合ならではの独特の緊張感があるからです。この緊張感は、普段ならなんともないようなこと、想像もつかないことを引き起こします。体も重く感じますし、頭も真っ白になります。

もし今度初めて試合に出るなら、全然思い通りにならないけど、最初が一番大変、次からどんどん楽になる、と言いつけておきましょう。この緊張感を乗り越える方法はひとつ、まず経験だからです。最初はみんな同じなのです。どうせ稽古の通りにはいかないんだから、これだけはやるぞ！と決めておくのもありでしょう。むしろうまくいくかもしれません。それができたら合格です。

次に試合経験を少し積んできた場合の話です。最初から勝つ選手はいなく、むしろ負けが先行するのが普通です。ここで大事なのは、負けイメージに頭が占領されないようにするということです。どうせ負けるだろうと思っていると、やはり負けます。逆に勝ちたいと思ってしまうと、やはり負けます。大事なのは冷静に相手を見ることです。相手だって同じように緊張しているのです。相手が見えてくると自分本来の動きが戻ってきます。実力が出せるということは、同格の相手といい勝負ができるということです。

さて最後は試合経験がある場合です。気持ちの緩みに気をつけましょう。私も小中学生の大会を何度も見てきて感じるのは、そこそこの実力ある選手でもちゃんと勝ち上がる選手とぼろっと負けてしまう選手の違いです。ちゃんと勝ち上がる選手は1戦目から手を抜きません。先のことは考えずに目の前の相手との試合に集中できています。逆にぼろっと負けてしまう選手は、勝手に勝ち上がった先のことを考えています。目の前の相手に集中できていなければ、うっかり負けてしまうことになるのです。

以上、試合の気持ちの作り方について、考えてみました。

剣道は試合が全てではありませんが、やはり試合から得られることも多いものです。3月頭の錬成会は自分の経験に合わせてしっかり気持ちを作って臨んで欲しいと思います。



新ジャイアンのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

先月、剣道通知表を作ってみたらいいんじゃないかな？って話したけど、作ってみた人いるかな？いたら、ジャイアンに教えてほしいな。

ところで、もうすぐ試合だな。春の試合は、冬の時期の寒稽古で蓄えた力を爆発させる良い機会だな。師範の先生方も言っていたけど、みんな、冬の時期にほんとに力を付けたな。この前の月例試合でも、結構いい試合していたようだな。基本組もすばらしい試合をしていたと聞いたぞ。見られなくて残念だったけど、話をきいて、すごくうれしかったな。

さて、試合の前には、いつも注意事項を確認するようにしているので、今回も、やるぞ。

① あいさつ

朝起きたら、家族の人に、いつもよりも元気な声であいさつしよう。試合は、もう起きた時から始まっている。そして、会場に行ったら、誰に対してでもいいので、大きな声であいさつだ。そうすることで緊張（きんちょう）もほぐれるし、体もほぐれてくる。ひよっとすると、審判の先生が覚えていてくれるかもしれないぞ。

② 着装（ちゃくそう）

稽古着、はかまは、ちゃんと着けよう。友達どうしでチェックして、おかしいところがあったらおしえあって、なおそう。防具も、同じで、しっかりと着けよう。着装（ちゃくそう）がしっかりしていない人は、審判にはじめから、「こっちの方が弱そうだな」なんて思われちゃうぞ。

③ 気合

もちろん、一番大事なのは気合だ。準備体操の時から、これ以上出ないくらいの大きな声を出そう。「わかっているよ。試合の時にはちゃんと大きな気合を出すから。」って思っている人がいるかもしれないけど、その前から大きな声を出しておかないと、声が出ないぞ。

④ 思い切りよく

試合がはじまったら、大きな気合を出して、思いっきり、自分の得意な技を出そう。得意な技がない人はどうするかって？そういう人は、一番練習している「メン」だな。とにかく、思いっきり打つのがコツだぞ。相手に打たれてもいいから、思いっきり打ってみよう。意外と打たれないもんだぞ。

⑤ 勝っても、負けても、潔く、礼儀正しく

試合は時の運。勝つこともあれば、負けることもあるぞ。負けたことがない人なんて、だれもないぞ。だから、負けても、潔く（いさぎよく）、礼儀正しく、礼をして試合場を出るまで、ちゃんとしていよう。

勝ったときも同じだぞ。よろこんでガッツポーズすると、取り消しになることは、みんな知っているよな。

さあ、みんながんばれ！ジャイアンは、審判しているので、声に出して応援できないけど、心の中で応援しているから、がんばってくれよな。

じゃあ、またな！

大人の“ペンリレー”

鍊成部 佐藤利幸さん

2月の江刺家さんからバトンを受け取りました佐藤です。よろしくお願いします。



最近は忙しくて、ほとんどできていませんが、私の趣味の一つです。昆虫が苦手な方には申し訳ございません。

この写真にある昆虫標本のうち、一部は採集したり生態を購入したりして飼って、亡くなった後に標本にしたものですが、ほとんどは死んだ個体を買ったりもらったりしたものを自分で製作したものです。

昆虫は、死んだ後きれいな形ではなく、さらに関節が硬くなり、壊れやすくなります。買ったものは脚が畳まれ、セロファンに包まれて売っています。標本が壊れないように、慎重にセロファンから取り出します。写真の標本のように脚やあごを整えるためには、カチカチに固まった関節を柔らかくする必要があります。カブトムシやクワガタのような甲虫類の多くは、外骨格が硬いので、関節が柔らかくなるまで鍋で煮ます。チョウやトンボなどは翅や外骨格が柔らかく、煮ることができないため、湿度を高くした容器に入れて柔らかくします。関節が柔らかくなったら、虫ピンを使って展足（脚を整える）や展翅（翅を広げて整える）を行います。形が決まったらそ



のまま乾燥させます。完全に乾燥させないと虫ピンを外した後に形が崩れたり、湿気で腐ってしまったりすることがあります。完成した標本は、湿気や紫外線、標本をたべてしまう虫（カツオブシムシなど）から守るために、標本箱に入れておきます。

カブトムシやクワガタの他にチョウなどの標本も少しあります。チョウは翅に鱗粉があるので、標本を作るのは、私は苦手です。

左の写真の下から2番目、左から2番目のチョウはコノハチョウです。この写真では見えませんが、翅の裏は枯れ葉そっくりです。沖縄県指定天然記念物で、今は採集できないかも。ちなみに、仕事で、ダイオウサソリやタランチュラ、オオグソクムシの抜け殻、そしてGキブリの標本も作ったことがあります。

さて、ここで問題です。

第1問 次の中で、セミに一番近い仲間はどれでしょうか？

- ①クワガタ ②トンボ ③カメムシ ④チョウ

第2問 さいたま市では、現在何種類のセミが確認されているのでしょうか？

第3問 次のセミを鳴き始める時期が早い順に並びかえましょう。

- ①アブラゼミ ②ツクツクボウシ ③ニイニイゼミ ④ヒグラシ

ということで、セミに関する問題です。正解発表は後ほど。

昆虫にいろいろと携わってきましたが、最も濃密だったのは大学時代でした。もともと昆虫は嫌いではなかったのですが、昆虫分類学のゼミに入ったところ、教授がセミ類の世界的権威でした。つまりセミゼミでした。ちなみに教授は自分のことを「セミプロ」と言って外国の研究者の笑いをとっていたそうです。そこで、セミの研究をすることになり、日々採集や標本作成、標本分析、ラテン語や英語、中国語（東南アジアにセミ類が多いため）等の文献を翻訳し、「分類学的再検討」ということをやっていました。また、70年ぐらい前に新種記載された標本（ホロタイプ）を博物館等から借用して研究することをしていました。

駒剣の夏合宿で行く河口湖付近は標高が高いため、さいたま市では聞くことができないエゾセミの声を楽しんでます。



これはセミの標本の一部です。この標本は全て自分で採集し標本にしたものです。研究のための昆虫採集では、少しでも標本のダメージを少なくするため、採集後すぐに“しめます”。大学を含む研究機関では、“しめる”ためにクロロホルムで眠らせた後、青酸カリが入った瓶に入れます。青酸カリは他の薬品に比べて、圧倒的に変色を防いでくれます。昆虫界ではこの瓶を毒瓶と呼んでいます。大学時代、昆虫採集の際はいつも人間数人分の致死量を含む毒瓶を持ち歩いていました（もちろん、取り扱いの責任者がいます）。大学卒業後はさすがに青酸カリを取り扱えないので、他の方法で処理しています。冷蔵庫に入れておくのが一番お手軽ですが家族からの非難は必至です。

それでは正解発表です。

第1問 セミに一番近い仲間は③カメムシ です！

セミもカメムシも半翅目という分類になります。カメムシの仲間には、タガメやミズカマキリもいます。他には、チョウは鱗翅目、クワガタは甲虫目、ハチは膜翅目、トンボは蜻蛉目、カマキリは螳螂目、バッタは直翅目というような分類があります。

第2問 さいたま市で確認されているセミは、現在6種類！もしかしたら7種類！？

6種類全部わかりますか？現在確認されているのは、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ、そして十数年前はいなかったクマゼミの6種類です。

が、もしかしたらすでに7種類目があるかもしれません。それは、2016年ごろ、川口市で生息が確認されたタケオオツクツクです。川口市の赤山というところは、昔から竹細工がさかんな地域だったそうです。中国から輸入した竹に、このセミの卵か幼虫が付着していて、もともとあった竹林で繁殖したものと考えられています。かなり以前から生息していたようですが、これまで日本にいなかったセミだとは気づかれなかったようです。このセミの調査と同定もゼミの教授が行いました。私もその後、採集に行きました。



タケオオツクツクはその名のとおり、ツクツクボウシの仲間ですが、大きさは2倍ぐらいあります。鳴き声も全然違います。関東で一番体大きいセミはクマゼミでしたが、このセミがその座を奪いました。川口市で生息しているので、すでにさいたま市にもその生息地を拡大している可能性は高いです。

ちなみに埼玉県全体で確認されているセミはこの7種に加え、ハルゼミ、エゾハルゼミ、エゾゼミ、コエゾゼミ、アカエゾゼミ、チッチゼミの13種類です。私はハルゼミとアカエゾゼミの採集には失敗しています。

第3問 鳴き始める時期を早い順に並びかえると、ニイニイゼミ→ヒグラシ→アブラゼミ→ツクツクボウシ の順です！

ヒグラシは夏の終わりをイメージする方が多いようですが、初夏に鳴き始めます。ただ、日中は鳴かず、夕暮れに鳴き声を聞くことが多いことから、そのようなイメージがあるようです。ニイニイゼミは6月中旬、ヒグラシは7月上旬、アブラゼミは7月中旬、ツクツクボウシは8月上旬ぐらいから鳴き始めます。

セミのこと、昆虫のこと、何かありましたらお力になれることもありますので、お気軽にお声がけください。

今回は葛西祐規さんをお願いしています。どうぞよろしくお願ひします。

1. はじめに

皆様こんにちは、最近、たまに稽古に参加している小澤真智子です。

ところでこの人誰?となりそうなので、少し自分の自己紹介をいたします。

昼間は、みんなも食べている某チェーン店 M でパートをして、約 10 年が経とうとしています。ほぼ毎日某チェーン店 M で、商品を作ったり、販売したり、いろいろな仕事をしています。最近、おもちゃの絵本やぬいぐるみもクオリティが高いので、是非ハッピーセットを大人の方も買ってみてください。(あっ、お店ばれたか)

騎剣は、約 10 年前に我が家の次女が小学 5 年の時に入会しました。きっかけは、姉が中学の部活で剣道部に入部したことが始まりでした。その後 2 年で卒業後 1 年あいて息子が小 2 で入会しました。私は、少しだけ中学で剣道をやっていましたが、当時あまりにも稽古が辛く二度と剣道をする事はないだろうと思っていましたが、子供たちの稽古を見ているうちに、またやりたくなってしまい、息子が始めた時に再開し、今に至ります。

自分が剣道部だった事は子供にも話した事はなかったのに、不思議なものだなあと考えています。

2. 私の好きな広島ソウルフード

武笠さんバトンありがとうございます。

さて、何を書いたら良いか本当に悩みました。私の職場である某チェーン店 M を書いても面白いかと思ったのですが、企業秘密もあるため止めることにしました。

今回は私の思い出深い場所について紹介したいと思います。

私は親が転勤族という事もあり、生まれてから広島、仙台、埼玉、広島、埼玉と様々な場所で生活をしてきました。中でも広島は、親の実家ということと私が 7 年間 OL 時代を過ごした場所です。そこで、色々な「食」に出会いました。

もし皆様が広島に遊びに行くことがありましたら、ご参考になればいいなと思って書きました。本当に私の独断と偏見で選んだ、忘れられないお店を紹介していきます。

〈広島おすすめソウルフード 5 選〉

① むさし

昔からある **むさしのおにぎり** は、ほんのり白いごはんには味がついており、俵型で握られています。おにぎりには「さけ、梅、こぶ、しんこ、しそ、かつお」の具材が入っています。食べるとホットした気持ちになるので、帰省した時にはいつも帰りの新幹線で食べています。むさしにはおにぎりだけでなく、うどんのお店も多く、店舗には「元気うどん」なるものがあり、醤油ベースでとろっとした味付けが、忘れられません。



元気うどん

② 蓬菜

蓬菜の天津飯は、OL時代に毎回お腹いっぱいになりながらも、また食べたくなる不思議なメニューでした。当時は無愛想な店主が、鉄の中華鍋をガンガン叩きながら大量のごはんと卵にあんかけをこぼれそうなくらい盛り付けていたのが忘れられないです。ちなみに中華丼も美味しいのですが、昼の休憩時間は、ほぼみんな天津飯を頼んでいました。コロナが空けて久しぶりに帰った時に、この蓬菜が広島でチェーン店になっていて、ちょっと時代を感じました。



蓬菜の天津飯

③ 讃岐屋

始めにも書きましたが、広島は本当にうどん店が多いです。このうどんは、「スタミナうどん」と名前がついています。大量のニンニクと豚バラと野菜が入っていて、鶏がらスープのトロトロした味付けが、とにかく忘れられない味です。これもあんかけ味ですよ。食べた後は、びっくりするぐらい、にんにくの匂いがしちやいます (笑)。



讃岐屋のスタミナうどん

④ 我馬

ラーメン店です。私は基本豚骨ラーメンが好きなのですが、我馬は始めて出会った豚骨ラーメンかもしれません。メニューは、白馬、赤馬がメインです。現在は、なんと持ち帰りが駅のお土産として販売されていて、これにもビックリしています。我馬と言えば店独自の高菜も美味しいです。お土産で購入されるときは、高菜も一緒に買って下さい。より美味しくなりますよ。OL時代に豚骨ラーメン店がそんなになく記憶もあり、我馬で注文時に麺の硬さを聞かれ、衝撃を覚えたのを忘れられないです。ちなみに、私は「ばりかた」と「はりがね」がおすすめです。





白



赤



我馬はお土産もあるので自宅で楽しめます！

⑤ **お好み焼** 広島と言えばお好み焼き店！広島には沢山のお好み焼き店があります。

私はOL時代のお昼休みに毎週一回は持ち帰りにして、お好み焼きを食べていました（笑）。値段も安く当時は500円でした。

ブタ玉ねぎかけ、これがお好み焼を店で頼むときの私の決まった注文です。ねぎは、青ネギを大量にかけてもらうとめっちゃくちゃ美味しいです。皆様も注文のさいは、ぜひやってみてください。

お好み焼き店は、正直好みだと思います。ですがどこで食べてもハズレがない程美味しいですし、お店によって特徴も違います。

ちなみに私は、広島から離れてお好み焼きがどうしても食べたくて、自分で広島風お好み焼きを作っては、家族に振る舞っています。

だいぶ上手くなりました。（自画自賛）お好み焼店だけは、特定の店を決める事が、出来ませんがあえてあげるとするならば私の好きなお好み焼き店は、五エ門です。皆さんも広島で、沢山のお好み焼き店に足を運んで、好みのお店を見つけてみてください。



五工門のお好み焼き

トッピングで自分好みにカスタムできますよ！

と、いろいろと書きましたが、正直まだまだ書き足りないです。またいつか書くことがありましたら、その時に続きを紹介したいと思います。

私は最近一人で広島に帰ってきました。とても大きな新サッカースタジアム「エディオンピースウイング広島」が出来ていました。広島も開発がされて変わりつつありますが、広島城や厳島神社、原爆ドーム平和記念公園など「食」以外にも素晴らしい場所はたくさんあるので、ぜひ皆様も機会がありましたら訪れてみて下さい。

次回4月号ペンリレーは、剣道を頑張っていて剣道形がとても綺麗な齊藤緑さんです。よろしくお願いたします。



駒剣 ゆるキャラ頂上決戦!

あはれ!!



時は令和、駒剣のゆるキャラナンバーワンを決める決戦の火ぶたが切って落とされました！駒剣ゆるキャラグランプリにたくさんのご応募をありがとうございます！今回は応募全 13 作品をご紹介します。現在、審査委員長の石井先生と厳正な審査中ですので、結果発表は次回 4 月号をお待ちください！



- ① スルヲ (男子)
剣道にあこがれるオオサンショウウオ。
きれいな清流と道場が好き。長男スルヲ・次男スルトロウ・三男スルジロウ。手が短いのでかまきがやりにくいのが悩み。
● 弘田春美さん (後援部)



- ④ こまうまくん
色はこまけんの緑と馬の茶色だヨ。
<名前のゆらい> こまけんのこまの漢字に馬がはっているから。
こまうまくんは、けんどうが好きすぎてせなかとおしりの方に「面」と「胴」のようがついたヨ。
● 葛西しずくさん (小5)



- ② ココロ助と妹 (のココミ)
剣の道を志す小学生の剣士ロボット。愛刀のココロ丸を手に修行にはげむ。口ぐせは「剣はココロなり！」
● 葛西祐規さん (後援部)



- ⑤ こまさぎ けんさぎ (兄妹)
兄のこまさぎは先に生まれてきたから「こまけん」のはじめの「こま」ととって「こまさぎ」という名前にしました。妹は「こまけん」のさいごの「けん」ととって「けんさぎ」という名前にしました。
● 葛西ひかりさん (小2)



- ③ こまちゃん
誕生日は12月7日。
こうぶつ たけのこ しゅみ けんどうかんせん
くちぐせ ○○だけん!
せいかく つよがり
● 高見渚くん (小4)



- ⑥ コマ
『駒剣』という読み方にちなんで『狛犬』という、寺社を守ってくれる犬をとりいれました。名前はコマです。頭の方は狛犬のかみがたにしました。体は、剣道なので道着とぼう具をつけました。目の部分だけ見るとやる気がなさそうですが、まゆ毛はやる気がみなぎっているようにしました。
● 岩滝愛乃さん (小5)



⑦ まげ太郎 (アザランです)
すきな食べ物・おむすび、からあげ、性格・えらそう、自分が一番、
刀を持参してる。毎日刀とまげのいれをしてる。狩りが趣味。身長
126cm 体重20kg
●永井恒太郎くん (小4)



⑩ こま
狛犬の剣士です。しっかりもので試合が好き。得意技は面です。
●小野塚咲乃さん (朔哉くんの妹さんです) (小5)



⑧ こまけん (駒犬)
駒剣に宿る神。最強の犬。体にささっている竹刀は真の強い駒
剣士しか抜くことはできない。首には駒剣の手ぬぐいをまいている。
しつぽは駒剣カラーの緑色の光輝く炎。
●出口夏帆さん (中1)



⑫ こまけん武蔵
むさしの国 (さいたまけん) のこまばにうまれたけんし。二とうりゆ
うのつかいて。せいかく (何ごとにもチャレンジすることで、前むきで
元気。とくいわざ (心技体がそろったときにはどうする「こまけん
切り」)。
●細瀬大晴くん (小2)



⑨ めんこちゃん
剣道ががんばっている人のところにバタバタ飛んでいって応援してく
れる明るくて優しい性格。
●鯉川純子さん (後援部)



⑬ こま犬 (ケン)
稽古場所を転々とすることもありながら長く続けてこられた駒剣
の転んでも起き上がる力強さを起き上がりこぼし状にして、かわ
い犬に駒を飾り、胴、垂れをつけてみました。
●齊藤緑さん (錬成部)



⑭ 声たろう
年れい [六才 (えい遠)] 好きなもの [竹刀] 好きなこと [うち
こみ] しん長 [120cm] きらいなもの [ランドセル] きらいなこと
 [水泳]
●鯉川義彬くん (いつもはだし) (小2)

入賞作品の発表は次回
こまだよ4月号のお楽しみニャ!



次号へつづく...



心のフツツみ ... どもホントにヒンチのときは行きまろ!!